

農業情報（令和7年12月）

内 容	写真等	とき・ところ 主体・対象（構成員数）
<p>現場イノベ推進事業 UV-Bランプアタッチメントの効果を確認</p> <p>愛知県では、STATION Ai プロジェクトの一環として、愛知県農業総合試験場とスタートアップ等が連携して新しい農業イノベーションの創出を目指す「あいち農業イノベーションプロジェクト」を実施しています。当プロジェクトでは、農業改良普及課の普及指導員が、スタートアップ等と産地をマッチングし、現場で課題解決のために必要な新技術の迅速な導入を目指す「現場フィールド活用型」を立ち上げて取り組んでいます。</p> <p>その一つの取り組みとして、実証している紫外線B波（以下UV-B）ランプのアタッチメントについて、管内のミニバラ生産者のほ場で効果を測定しました。その結果、ランプ直下及び上方向への照射が抑えられ、UV-B照射で問題となっていた葉が焼ける症状や被覆資材の劣化防止に効果があることが考えられました。</p> <p>実証したほ場では、葉が焼ける症状がなく、ミニバラ栽培で問題となる「うどんこ病」も防除できていることから生産者は手応えを感じていました。</p>	 <p>アタッチメントを装着したUV-Bランプ</p>	<p>令和7年12月25日 ミニバラ生産者ほ場 (武豊町)</p> <p>ミニバラ生産者 (1名)</p>